

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科: 家庭 科目: 家庭基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年 A組 ~ C組

教科担当者: 蛭田 美香

使用教科書: ( 図説家庭基礎 実教出版 )

使用教材: ( 教科書・ワークシート・視聴覚教材 )

教科 家庭 の目標:

【知識及び技能】 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会の関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭・地域の生活を創造し、実践しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>【知識及び技能】</p> <p>ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解するとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人と住まいのかかわり</li> <li>住まいの機能と住文化</li> <li>生活様式と住まい</li> <li>平面図からみた住空間</li> <li>平面図と間取り</li> <li>生活行為と住まい</li> <li>ライフステージと住まい</li> <li>健康に配慮した住まい</li> <li>採光と日照</li> <li>通風、換気と結露</li> <li>騒音と遮音</li> <li>安全な住まい</li> <li>自然災害と住まいと防災</li> <li>人為的な災害と住まい</li> <li>家庭内事故と安全対策</li> <li>ユニバーサルデザイン</li> <li>住まいの維持・管理</li> <li>環境にやさしい住まい</li> <li>共生可能な住まいとまち</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <p>ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解しているとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	12
<p>【知識及び技能】</p> <p>・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康に配慮した食生活について理解するとともに、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>食文化の継承を考慮した献立作成や健康に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食生活の現状と問題点</li> <li>五大栄養素と水</li> <li>炭水化物の働きと多く含む食品</li> <li>脂質の働きと多く含む食品</li> <li>たんぱく質の働きと多く含む食品</li> <li>無機質の働きと多く含む食品</li> <li>ビタミン働きと多く含む食品</li> <li>栄養のとりのめやす</li> <li>食事摂取基準</li> <li>食品群別摂取量のめやす</li> <li>食事バランスガイド</li> <li>献立作成</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <p>ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康に配慮した食生活について理解しているとともに、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>食文化の継承を考慮した献立作成や健康に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	20
<p>【知識及び技能】</p> <p>・日本や世界の食料事情の現状、食生活と環境との関わりについて理解するとともに、持続可能なライフスタイルを身に付ける。</p> <p>・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解するとともに、目的に応じた調理に必要な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食料自給率と食のグローバル化</li> <li>食の未来と環境への取り組み</li> <li>食品の選択と表示</li> <li>食品の衛生</li> <li>食品添加物</li> <li>食中毒</li> <li>調理の基礎</li> <li>料理の種類と特徴</li> <li>包丁の扱い方</li> <li>調理の火加減、水加減</li> <li>計量と調味料</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <p>・日本や世界の食料事情の現状、食生活と環境との関わりについて理解しているとともに、持続可能なライフスタイルを身に付けている。</p> <p>・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解するとともに、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承</p>				

2 学 期	<p>其の女王や其の調理上の性質、食文化の継承を考慮した調理計画や調理の仕方、健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、健康や環境に配慮した食生活と調理の基礎について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>	<p>計画と調休 調理実習（3回）</p>	<p>其の女王や其の調理上の性質、食文化の継承を考慮した調理計画や調理の仕方、健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、健康や環境に配慮した食生活と調理の基礎について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	16
	<p>【知識及び技能】 被服製作実習を通して、基礎的なミシン縫い・手縫いなどの手法について理解するとともに、それらについての縫製技術を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 完成した作品に刺しゅうなどの装飾を施すことにより、自分らしさを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 製作活動に意欲的に取り組んだり、振り返って改善したりして、衣生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>	<p>・小物の製作 手縫い 玉結びと玉止め 並縫い、返し縫い、まつり縫い ミシン縫い 直線縫い、返し縫い</p>	<p>【知識・技能】 被服製作実習を通して、基礎的なミシン縫いや手縫いの手法について理解しているとともに、それらについての縫製技術を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 完成した作品に刺しゅうなどの装飾を施すことにより、自分らしさを表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 製作活動に意欲的に取り組んだり、振り返って改善したりして、衣生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	12
	<p>【知識及び技能】 ・男女が協力して家庭を築くことの意義や社会的支援の必要性を理解するとともに、時間の使い方はライフスタイルや価値観により異なることを理解する。 ・男女共同参画社会を実現することの重要性を認識し、ジェンダー・ギャップを改善する取り組みに関する情報を収集・整理する。</p>	<p>・生活時間から見えてくるもの ・男女共同参画社会をめざして</p>	<p>【知識・技能】 ・男女が協力して家庭を築くことの意義や社会的支援の必要性を理解しているとともに、時間の使い方はライフスタイルや価値観により異なることを理解している。 ・男女共同参画社会を実現することは女性のみならず男性や、すべての人にとって必要であることを認識し、ジェンダー・ギャップを改善する取り組みに関する情報を収集・整理することができ</p>				

<p>【思考力、判断力、表現力等】 ・男女が協力して家庭や社会を築くために、共働き世帯の生活時間の配分や固定的な性的役割分業意識について問題を見いだして課題を設定し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活時間の見直しや男女共同参画社会の実現について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>		<p>【思考・判断・表現】 ・男女が協力して家庭や社会を築くために、共働き世帯の生活時間の配分や固定的な性的役割分業意識について問題を見いだして課題を設定し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活時間の見直しや男女共同参画社会の実現について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	2
<p>【知識及び技能】 家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家庭・家族と社会との関わりについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任を持って行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の家族</li> <li>・家族、家庭を取り巻く社会環境の変化や課題</li> <li>・家族と法律</li> </ul>	<p>【知識・技能】 家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家庭・家族と社会との関わりについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	3
<p>【知識及び技能】 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子供の生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの誕生</li> <li>・かだだの発達</li> <li>・運動機能の発達と知的発達</li> <li>・子どもの生活習慣と健康</li> <li>・子どもの食生活、衣生活</li> <li>・子どもの遊び</li> <li>・親になることを考える</li> <li>・すこやかに育つ環境と支援</li> <li>・子どもを守る法律と制度</li> </ul>	<p>【知識・技能】 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解しているとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子供の生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>【知識及び技能】 高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解するとともに、生活支援に関する技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の心身の特徴</li> <li>・高齢者の生活</li> <li>・高齢者の福祉</li> </ul>	<p>【知識・技能】 高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解しているとともに、生活支援に関する技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地</p>				5
3学期	合計					

<p>高齢者の目立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】  様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。</p>		<p>域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】  様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>	○	○	○	78
---	--	--	---	---	---	----